

オンタリオ州を守るための計画

経済を活性化させることによりオンタリオ州を守る **2025 年度**オンタリオ州
予算

発表

2025 年 05 月 15 日

トロント発 – ピーター・ベスレンファルビー財務大臣は、本日、オンタリオ州の「**2025 年度予算：オンタリオ州を守るための計画**」を発表しました。**2025 年度**予算には、米国の関税や継続する経済的不確実性に直面するオンタリオ州の労働者、企業、雇用を保護するための措置が盛り込まれており、よりレジリエンス（しなやかな強靱さ）に富んだ自立した経済の構築を目指す計画があります。**2025 年度**予算は、オンタリオ州を **G7** で最も競争力の高い投資先、雇用創出地域、事業展開の拠点にするという政府の目標をさらに推進するとともに、医療、教育、その他の重要なサービスへの投資をさらに拡大します。

「当政府はオンタリオ州を守り、労働者や企業が困難を乗り越えられるよう支援するという任務を遂行しつつ、強くてレジリエンスと競争力のある経済のための長期的な基盤づくりに取り組んでいきます。どんな状況に際してもオンタリオ州を守るべく、労働者、インフラ、サービスへの投資を進めていきます」とベスレンファルビー財務大臣は述べています。

オンタリオ州の財政は、過去 **10** 数年間で最も健全な状況にあり、**2024** 年には当州の信用格付けの引き上げが 2 つの格付け機関によって行われました。政府の計画は引き続き慎重かつ責任ある財政運営を目指し、**2027/2028 年度**までに財政収支を均衡させる道筋を維持します。「**2025 年度**予算：オンタリオ州を守るための計画」は、オンタリオ州民が信頼できるより良いサービスを提供しながら、経済を活性化し、インフラ整備工事を加速化させ、州民に還元することで、州内の労働者、企業、家庭を守るという意欲的な計画です。

主要ポイントは以下の通りです。

- 新たに設置される重要鉱物加工基金 (Critical Minerals Processing Fund) に 5 億カナダドルを投資します。この基金は、州内での重要鉱物の加工能力を上げるための投資を誘致することで、当州の鉱物産業の可能性を最大限に引き出します。これにより、オンタリオ州で採掘された鉱物は、確実に当州内で当州の労働者によって加工されるようになります。

- 企業と先住民族間の資本提携に向けて新たなリソースと機会をサポートするため、先住民族機会融資プログラム (Indigenous Opportunities Financing Program、旧名 Aboriginal Loan Guarantee Program) の融資保証総額を 3 倍の 30 億カナダドルに引き上げます。電力部門以外にもエネルギー、パイプライン、鉱業、重要鉱物、資源開発、その他の部門に融資対象を広げ、オンタリオ州の成長に先住民族コミュニティが投資できるよう支援をします。また、政府は先住民族参加基金 (Indigenous Participation Fund、旧名 Aboriginal Participation Fund) を通して 4 年間で 7,000 万カナダドルを投資し、鉱物資源の豊かな地域の先住民族コミュニティや組織が、鉱物探査や鉱物開発に関する規制プロセスに、より大きく関与できるようにします。さらに、3 年間で 1,000 万カナダドルを投資し、資源開発分野の仕事に関心を持つファーストネーションズ (First Nations) の高等教育の学生を対象に、新たな奨学金の機会を創出します。
- オンタリオ州製造投資税額控除 (Ontario Made Manufacturing Investment Tax Credit) の拡充を提案し、オンタリオ州の製造または加工に用いる建物、機械、装置に投資する事業者を支援します。提案する拡充の内容は、カナダ居住者が管理する民間企業 (CCPC) への税額控除率を暫定的に 10%から 15%へ引き上げ、州内で適格な投資を行う CCPC 以外の企業（公共企業体を含む）に対して、暫定的に 15%の非還付型税額控除の適用資格を拡大するというものです。これらの変更案では、今後 3 年間でさらに 13 億カナダドルの支援を提供することになり、企業のコスト低減に繋がります。
- オンタリオ保護基金 (Protecting Ontario Account) を設立し、最大で 50 億カナダドルの資金を提供します。これは、関税関連の重大な事業の混乱に直面している企業に対し、雇用の保護、事業の変革、経済の戦略的分野の成長のために必要不可欠な支援を提供します。本基金は、資金繰りに窮したオンタリオ州の企業に対し、緊急支援として流動性不足を即時に救済します。
- 技能開発基金の設備部門および研修部門 (Skills Development Fund Capital and Training Streams) に今後 3 年間で 10 億カナダドルを追加し、総額 25 億カナダドルの投資を行うことにより、州内の専門技術者が必要な研修を得て優先分野でやりがいのある仕事に就くことができるようにします。この投資は、企業や組織が州内の専門技術者のために、より良い研修プログラムを提供したり、研修センターの改善や新設をしたりするのを支援するものです。
- 当州のガソリン税および燃料税の税率引き下げを恒久的なものとするよう提案します。この措置により、一世帯あたり平均で年間 115 カナダドルの負担軽減となります。

- 州政府が所有する高速道路 **407 East** の通行料徴収を恒久的に廃止し、交通渋滞の解消を支援します。毎日利用する通勤者にとっては年間あたり推定 **7,200** カナダドルの負担軽減となります。
- 今後 **10** 年間で総額 **2,000** 億カナダドル以上（そのうち、**2025／2026** 年度は **330** 億カナダドル以上）を投資する壮大な公共事業計画など、オンタリオ州の積極的な建設事業をさらに強化していきます。公共事業 **10** 年計画には、主に、道路拡張・補修プロジェクトの計画と建設に **300** 億カナダドル弱、公共交通機関に約 **610** 億カナダドル、医療インフラに約 **560** 億カナダドル、学校および育児施設の新設に **300** 億カナダドル以上の投資が含まれます。

ベスレンファルビー大臣は次のように語っています。「当州はこれまでも数々の難題に直面してきましたが、その都度、より強くなり、さらなる結束を固めて、立ち上がってきました。本日発表した『**2025 年度予算：オンタリオ州を守るための計画**』は、政府のビジョンとこの素晴らしい州の皆様から託された任務を織り込んだ計画を打ち出し、オンタリオ州の労働者、企業、地域社会を守るため、すべきことはすべて実行していきます」

その他の重要事項

- オンタリオ州の **2024／2025** 年度の財政赤字は **60** 億カナダドルと予測されており、**2024** 年度当初予算の見通しと比べ、**38** 億カナダドルの改善となります。
- 政府の計画は、引き続き慎重かつ健全な財政運営を目指し、**2027／2028** 年度までの財政収支均衡への道筋を維持します。政府は、**2025／2026** 年度に **146** 億カナダドルの財政赤字、**2026／2027** 年度に **78** 億カナダドルの財政赤字を予測しており、その後、**2027／2028** 年度に **2** 億カナダドルの財政黒字に転じると予測しています。
- オンタリオ州の経済は **2024** 年にレジリエンス（しなやかな強靱さ）の高さを証明し、実質 GDP は **1.5%** 増加しました。オンタリオ州の実質 GDP は、**2025** 年に **0.8%**、**2026** 年に **1.0%**、**2027** 年および **2028** 年に **1.9%** 増加すると予測されています。
- オンタリオ州の純債務対 GDP 比は、**2025／2026** 年度に **37.9%** となる見込みです。中期見通しにおける純債務対 GDP 比は、**2026／2027** 年度に **38.9%**、**2027／2028** 年度に **38.6%** を予測しています。

参考資料

[2025 年度予算：オンタリオ州を守るための計画](#)

[2025 年度予算：オンタリオ州を守るための計画 ― 主要ポイント](#)

[解説資料：経済・財政の概要](#)

報道関係お問合せ先

Colin Blachar

財務大臣室

Colin.Blachar@ontario.ca

news.ontario.ca/mof/en

Disponible en français

Scott Blodgett

広報部

Scott.Blodgett@ontario.ca